

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 3 年 4 月 8 日

公表:令和 3 年 4 月 14 日

事業所名

放課後等デイサービスすたんぷ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		・密になる時は別室を使用している。	
	2	職員の配置数は適切である	7			・男性職員が増えると良いです。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	2	・玄関、階段には手すりをつけている。段差がある所は一時的にステップを置く。	・玄関の段差、1階と2階の段差は？
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	2		・ふりかえりはしているが目標設定が出来ていない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4			・分かりません。今後教えて頂きます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3			・分かりません。今後教えて頂きます。 ・この評価表は初めてです。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	1		・分かりません。今後教えて頂きます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			・保護者に対して周知が出来ていない。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	2		・長期休暇時は難しい。 ・分かりません。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	2	・翌日にはふりかえるようにしている。	・分かりません。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6			・分かりません。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	1		・ガイドラインから汲み取る事は出来ていないので今後そうしていきたい。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	1		・主に児発管がしているが適した方がいればそちらに依頼したい。 ・分かりません。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6			・分かりません。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	1		・対象児があれば保護者と一緒に聞いて主治医にも連絡を取りたい。 ・分からない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	1		・今後連携していきたい。 ・分からない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	1		・福祉系サービスの事業所へ移行した方がいない。あれば連携したい。 ・分かりません。 ・卒業生が出たら行こうと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	1		・支援方法なども相談したい。 ・分かりません。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4			・周知出来ていない。 ・安全面を考慮するとメンバーを選んでしまう。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	1		・分かりません。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	1		・困難場面では児童の気持ちを代弁したり、こうすると良いかもしれないという話をする程度。 ・分かりません。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	2		・お祭り、バザーを行った。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			・ホームページ、予約表で告知している。
	35	個人情報に十分注意している	6			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		2		・公園は積極的に行っているが…。 ・分からない。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	3		・周知出来ていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			・最近はあまり出来ていないかも… ・分かりません。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1	2		・分かりません。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	1		・分かりません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	1		・分かりません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		・ふりかえりをして業務改善している。	・分かりません。